

2025年JAF四国ジムカーナ選手権第3戦

2025年JMRC全国オールスター選抜ジムカーナ第3戦

POTENZAカップ '25スピードマスター杯S.M.Cスラロームアタック

主催：スピリッツ・モータースポーツ・クラブ (TEAM S.M.C)

開催日：令和7年5月25日

場所：モーターランドたちかわ

レポート：JMRC四国 広報部会

情報提供：T.HIRAO

写真提供：ゆきねえ☆

R2土居清明選手、R4山下和実選手、BSC1田中康一選手が開幕3連勝！

PNは徳永秀典選手がオーバーオールタイムで天満清選手との激戦を制す

R1クラスは、遠征組の池武俊選手と蓬茨夕美選手を地元の乃一智久選手と2024年チャンピオンの福田和秀選手等が迎え撃つ構図。結果は、第1戦でも優勝している九州地区・福岡県から遠征の池選手が第1ヒートトップの乃一選手を逆転して優勝。乃一選手が2位、福田選手が3位、蓬茨選手が4位となった。R2クラスは、土居清明選手が第1ヒートのトップタイムをさらに更新して文句なしの完全優勝で開幕3連勝となった。R3クラスは、山崎聡一選手と高芝大輔選手が激しくトップタイムを争ったが、第2ヒートは、ともにタイムを下げて、第1ヒートのタイムで山崎選手が逃げ切った。R4クラスは、2024年チャンピオンで開幕戦から2連勝の山下和実選手が第1ヒートは、なんとミスコース。佐藤忍選手がトップタイムをマークし、佐藤選手は第2ヒートもタイムアップしたが、後走の竹下俊博選手、山下和実選手にベストタイムを更新され、最終順位は3位に。山下選手が優勝で開幕3連勝。竹下選手が2位となった。続くBSC1クラスの第1ヒートは、窪田竜三選手がトップ。第2ヒートでさらにタイムを縮めたが、クラスラストゼッケンの田中康一選手がベストタイムを更新し、貫録勝ち。こちらも開幕3連勝となった。PNクラスは、最多14台がエントリー。第1ヒートのトップは徳永秀典選手、続いて天満清選手。第2ヒート、天満選手がいつもの無駄のない走りで徳永選手のタイムを1秒以上更新するも、徳永選手が天満選手のタイムをコンマ1秒上回るタイムをマークして優勝。ギャラリーにも見応えのある2台の走りであった。タイムアップして帰ってきた徳永選手は、天満選手のタバコを投げての手荒い祝福や優勝をたたえる拍手に包まれた。ATクラスは、平田和史選手が優勝。CLクラスは、復帰2戦目の三井兄弟が経験が豊富なだけにいい走りを披露。ただ、優勝はパワーに勝るGRヤリスの西森実選手。三井康司選手は2位となった。



R1クラス入賞者



R2クラス入賞者



R 3 クラス入賞者



R 4 クラス入賞者



B S C 1 クラス入賞者



P N クラス入賞者



A T クラス (選手権対象外) 入賞者



C L クラス (選手権対象外) 入賞者